

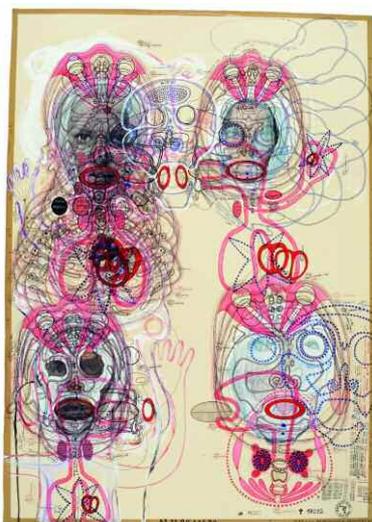
極上のアール・ブリュット作品が神戸に 最先端がここにある！
ドキュメンタリー映画「天空の赤 アール・ブリュット試論」(93分)も日本初公開！

Anatomia Metamorphosis

Luboš Plný & Anna Zemánková: Works from the abcd Collection

プルニー & ゼマーンコヴァー
チェコ、アール・ブリュットの巨匠

解剖と変容



ルボシュ・プルニー《無題》2008年
abcd コレクション



アンナ・ゼマーンコヴァー《深みからの上昇》1965年頃
abcd コレクション

2012 (平成 24) 年 2 月 4 日 (土) ~ 3 月 25 日 (日)

休館日：月曜日

開館時間：午前 10 時 - 午後 6 時 (金・土曜日は夜間開館午後 8 時まで) 入場は閉館の 30 分前まで

会場：兵庫県立美術館 3 階 企画展示室

極上のアール・ブリュット、日本初公開

兵庫県立美術館では、近年話題となっているアール・ブリュット/アウトサイダー・アートの、ヨーロッパでの最新の動向を紹介する展覧会を開催します。日本でも注目を集めているアール・ブリュットの真の姿を知ることができる貴重な機会となります。

アール・ブリュットは、専門的な美術教育を受けていない作り手が、芸術文化や社会から距離を置きながら制作した作品です。本展では、世界有数のアール・ブリュット・コレクション <abcd> の所蔵品約 100 点と関連資料によって、生物の形態の解剖学的変容をテーマに、チェコ出身の画家アンナ・ゼマーンコヴァー (1908 - 1986) とルボシュ・プルニー (1961 -) を日本で初めて本格的に紹介します。精神の内奥を暴き出すような、迫りに満ちた表現をご堪能ください。

また、アール・ブリュットの作り手や歴史を紹介する長編ドキュメンタリー映画「天空の赤」を、展示室内の特設シアターで上映し、映画で取り上げられた作品も展示します。併せてご鑑賞ください。

主催：兵庫県立美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

共同企画：abcd バルバラ・シャファージョヴァー、テレジエ・ゼマーンコヴァー

後援：チェコ共和国大使館、在京都フランス総領事館、在神戸チェコ共和国名誉領事館、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会

協賛：ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン

協力：AIRFRANCE / ホテルオークラ 神戸

観覧料（映画の鑑賞料金を含む）：

一般 1300（1100）円、大学生 900（700）円、高校生・65歳以上 650（550）円、中学生以下無料
（ ）内は前売および20名以上の団体割引料金

高校生・65歳以上は前売販売しません

障害のある方とその介護の方1名は当日料金の半額（65歳以上を除く）

割引を受けられる方は、証明できるものをお持ちのうえ、会期中美術館窓口で入場券をお買い求めください

コレクション展の観覧には別途観覧料金が必要（本展とあわせて観覧される場合は割引あり）

前売券は2月3日まで販売します。会期中は販売しません。

前売券販売場所：チケットぴあ（Pコード：764-974）、ローソンチケット（Lコード：56389）ほか京阪神の主要プレイガイド

アール・ブリュットとは？

アール・ブリュットは、生の芸術、素材のままの芸術というような意味のフランス語です。英語では、アウトサイダー・アートと訳されることもあります。専門的な美術教育を受けていない作り手が、芸術文化や社会から一定の距離を置きながら、ただ自分自身のために制作した作品を指します。19世紀の後半に、精神科医が精神疾患のある人の創作物に関心を寄せたことがきっかけとなり、1920年代頃にはヨーロッパの前衛的な芸術家に注目されるようになりました。精神疾患のある人の作品の他に、霊能者、幻視家、ホームレス、知的な障がいのある人、独学で制作を始めた老人など、多様な作り手による作品が含まれ、近年では専門の美術館や画廊も各地にあって、前衛的な美術の一分野として確立しています。

abcd コレクションとは？

映像作家で1981年からアール・ブリュットの作品を収集しているブリュノ・ドゥシャルムが、アール・ブリュットの理解と普及を目的として1999年に設立した非営利の団体です。作品の収集のほか、記録映像の製作や、出版、展覧会などアール・ブリュットに関する様々な活動を精力的に行っています。アール・ブリュットのコレクションとしては、世界でもっとも重要なもののひとつです。



ルボシュ・ブルニー《無題》2001年
abcd コレクション



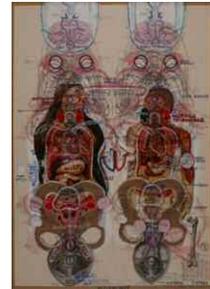
アンナ・ゼマーンコヴァー《無題》1962-65年頃
abcd コレクション

プルニーとゼマーンコヴァー

チェコ共和国北部のチェスカー・リーパ出身のルボシュ・プルニーは、小学校を卒業後、電気技師見習、鉄道員、店員などの職を転々とし、1989年からはチェコ芸術大学でモデルとして働いていました。彼は、幼い頃から絵を描くことと解剖することに強い関心があり、身体をテーマにした作品を描くようになりました。作品には、インクのほかに血液や毛髪や皮膚など、生体から取られた材料が用いられることもあります。ヨーロッパのアール・ブリュットの愛好家の間で、近年最も注目を集めている新進作家のひとりです。



ルボシュ・プルニー肖像写真 撮影©マリオ・デル・クルト
2010年



ルボシュ・プルニー《無題》2010年
abcd コレクション

チェコ共和国東部モラヴィア地方のオロモウツ出身のアンナ・ゼマーンコヴァーは、25歳で結婚して4人の子どもを生み、40歳の時に家族でプラハに移住しました。40代半ばに子どもたちが自立したことで気分が不安定になり、彫刻家の息子の勧めで絵を描くようになります。彼女は、家事から解放される早朝の4時から7時の間に、空想上の植物や花をモチーフとする作品を描きました。世界各地の主要なアウトサイダー・アート / アール・ブリュットのコレクションに作品が収蔵されている代表的な作家のひとりです。



アンナ・ゼマーンコヴァー肖像写真
撮影年代不詳 abcd コレクション



アンナ・ゼマーンコヴァー《無題》1960年代後半
abcd コレクション

ドキュメンタリー映画「Rouge Ciel 天空の赤」(93分) 上映スケジュール

10:20 / 12:20 / 14:20 / 16:20 (~ 17:55) / *18:20 (~ 19:55) *金・土曜のみ

abcd コレクションの創立者のブリュノ・ドゥシャルムが2009年に制作したアール・ブリュットを紹介する長編ドキュメンタリー映画です。息つく間もなく展開される詩的で斬新な映像により、ヘンリー・ダーガー、ジョージ・ワイドナーなど、アール・ブリュットの重要作家の実像に迫る映像の他、ジャン・デュビュッフェ(美術家、アール・ブリュット収集家)、ミシェル・テヴォー(ローザンヌ・アール・ブリュット・コレクション初代館長)など関係者へのインタビュー、アール・ブリュットの歴史を紹介するアニメーションなど、多彩な内容でアール・ブリュットの本質に迫ります。今回の展覧会に合わせて日本語字幕版として本邦初公開するもので、展示室内に特設したシアターで毎日上映します。



「天空の赤」映像より2009年(ブリュノ・ドゥシャルム制作・監督)

関連事業

記念講演会「アール・ブリュットの現在」

2月4日(土) 午後2時~4時

講師：バルバラ・シャファージョヴァー(本展企画者、abcd代表)

ブリュノ・ドゥシャルム(映像作家、abcd創立者)

ミュージアムホール(定員250名、聴講無料)

記念対談「アール・ブリュット、欧米と日本」

2月26日(日) 午後2時~3時30分

講師：小出由紀子(インディペンデント・キュレーター)

聞き手：服部正(本展企画者、当館学芸員)

ミュージアムホール(定員250名、聴講無料)

学芸員による解説会

2月18日(土)、3月10日(土) 午後4時~5時

レクチャールーム(定員100名、聴講無料)

ミュージアム・ボランティアによる解説会

毎週日曜日 午前11時から約15分

レクチャールーム(定員100名、聴講無料)

造形ワークショップ

3月3日(土)

アール・ブリュット映像上映会(「芸術の館」友の会限定)

3月4日(日)

詳しくは当館ホームページをご覧ください：<http://www.atm.pref.hyogo.jp>

お問い合わせ先

兵庫県立美術館 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号

【企画内容に関すること】担当学芸員 服部 正 / 速水 豊

tel: 078-262-0909(学芸直通) fax: 078-262-0913

e-mail :hattori@artm.pref.hyogo.jp(服部)

【取材・写真提供に関すること】営業・広報グループ

tel: 078-262-0905(営業・広報直通) fax: 078-262-0903

広報用画像について

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。別紙の申込書をご使用ください。

Anatomia Metamorphosis

Luboš Plný & Anna Zemánková: Works from the abcd Collection
ブルニー & ゼマーンコヴァー
チェコ、アール・ブリュットの巨匠 **解剖と変容**

営業・広報グループ 宛
F A X (0 7 8) 2 6 2 - 0 9 0 3

ご希望の写真の番号に をつけてください。後日お送りいたします。また、読者・視聴者プレゼント用招待券(最大 10 組 20 名まで)もご用意しております。ご希望の場合は、ご請求ください。

番号	作家名・作品名・制作年・素材・その他(クレジット等)
1	ルボシュ・ブルニー《無題》2008 年 abcd コレクション
2	アンナ・ゼマーンコヴァー《深みからの上昇》1965 年頃 abcd コレクション
3	ルボシュ・ブルニー《無題》2001 年 abcd コレクション
4	アンナ・ゼマーンコヴァー《無題》1962-65 年頃 abcd コレクション
5	ルボシュ・ブルニー肖像写真 撮影©マリオ・デル・クルト 2010 年
6	ルボシュ・ブルニー《無題》2010 年 abcd コレクション
7	アンナ・ゼマーンコヴァー肖像写真 撮影年代不詳 abcd コレクション
8	アンナ・ゼマーンコヴァー《無題》1960 年代後半 abcd コレクション
上記図版を媒体掲載されるときには、上記作品名、制作年等を必ず記載してください。	

貴社名			
媒体名	新聞・雑誌・ミニコミ TV・ラジオ・インターネット		
ご担当者名			
ご住所	〒		
電話番号		F A X	
メールアドレス	@		
URL			
掲載・放送予定日			
写真到着日希望			
読者・視聴者プレゼント用招待券(最大 10 組 20 名まで 本展を媒体でご紹介いただける場合に限り)	組 名分希望		

写真データ使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできませんので、ご了承ください。
本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(VTR/DVD)などを、下記宛にお送りくださいますようお願い申し上げます。
本展覧会会場の取材、撮影をご希望の場合は、上記までご連絡ください。事前にご連絡のない取材・撮影はお断りいたします。